

平成27年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

福井県

行事名称	第62回文化財防火デー 中山寺火災防備訓練
実施期間・日時	平成28年1月24日(日) 10:10~10:40
実施場所	重要文化財 中山寺本堂(福井県大飯郡高浜町中山)
主催者	中山寺、若狭消防署高浜分署、高浜町教育委員会

■実施内容

訓練の想定

中山寺本堂附近から煙が上がっているのを発見した。初期消火を行ったが、折からの強風により重要文化財中山寺本堂へ延焼する恐れがあると想定。

訓練の内容

中山寺住職が火災発見、通報。中山寺関係者及び中山区自主防災組織による初期消火(易操作性消火栓・消火器)、重要物品(模擬)の搬出。本堂附近への放水銃による放水。消防署、消防団による放水訓練を実施。

参加者及び役割分担

中山寺関係者	4名: 119番通報、初期消火
中山区自主防災組織	13名: 初期消火、重要物品の搬出
若狭消防議会議員	2名: 現場立会い
高浜消防団第4分団	17名: 放水訓練、交通整理
若狭消防署高浜分署	10名: 全体統括、放水訓練、講評
高浜町文化財保護審議会	6名: 現場立会い
高浜町教育委員会	5名: 現場立会い

特に工夫した点

地元の自主防災組織関係者が参加し、中山寺関係者と共に初期消火・重要物品の搬出を実施。檜皮葺本堂への延焼を想定し、放水銃による放水を実施。

問題点・課題

地理的に冬季は積雪・凍結が予想されるため、道路の除雪や放水銃などの機器類の点検を定期的に行い、消火活動を迅速に行うことが出来るような状況を維持することが課題である。また地域の自主防災組織との協力については、日頃より合同で訓練を行うなどして組織員が同じ方向性を持って取り組んでいく必要があると感じた。

その他

昨年、地元中山区に組織された自主防災組織が訓練に参加。町内では自主防災組織の組織が進んでおり、今後も参加を要請していきたい。また、毎年文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、地元消防団や地区住民の文化財愛護意識の高揚を図り防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要である。

訓練風景



放水銃を使っでの訓練